



学校だより



埼玉県立浦和特別支援学校

令和3年7月21日 No.4



「4月からを振り返って」

教頭 わたべ たかし
渡部 剛

強い日差しや猛烈な暑さを感じる季節がやってまいりました。新年度が始まり4か月が過ぎようとしています。4月からを振り返ると、まん延防止等重点措置下で心配されていた教育活動も、教職員の工夫のもと感染防止対策を十分に講じながら進めてきましたが、児童生徒が学校生活を楽しむ姿勢や、保護者の皆様のご理解とご協力に支えられて、夏休みを迎えることができました。心より感謝申し上げます。

本校の授業では、授業や活動の最後に「振り返り」を行っております。振り返りでは、その単元、その活動の個人の目標が達成できているか等の確認を児童生徒と先生が一緒になって行います。「できたことは何か」「できるようになったことは何か」という視点を大切に、児童生徒の自己肯定感を高めることをねらいとしています。この4か月で児童生徒一人ひとりができるようになったことを、たくさん聞いています。夏休みに入りますが、まずはこの4か月、頑張った児童生徒をほめてあげてください。そして、これまでの疲れを夏休み期間でリフレッシュしていただければと思います。



夏休み明けに児童生徒が元気な姿を見せてくれることを楽しみにしています。

<社会体験学習（中学部）>

7月7日（水）に3年生、7月8日（木）に2年生、7月12日（月）に1年生が社会体験学習で鉄道博物館へ行ってきました。学年、学級で事前学習を行い、期待感にあふれ、待ちわびている生徒が多く見られました。

3年生は、買い物やジオラマなど様々なエリアにて活動しました。感染対策、公共施設マナーを意識しながら充実した1日を過ごすことができました。終始落ち着いて楽しむ姿には「さすが3年生」と感じました。

2年生は、館内ではクラスごとに見学、買い物をしました。見学時や、咳やくしゃみをするときのマナーなど、事前学習や生活単元学習「元気にすごそう」で学習したことを活かして、利用することができました。

1年生は、学年で買い物や車両ステーション、スペシャルギャラリーを見学し、充実した1日を過ごすことができました。また、買い物では事前学習で取り組んだことを活かし、どの生徒も落ち着いてお土産を買うことができました。

コロナ禍で限られた中でしたが、公共施設を利用するよい経験になり、みんなの楽しそうな笑顔がたくさん見られました。

